

問1 1918年、シベリア出兵を見越した商人による買い占めなどの影響で、生活に欠かせない米の価格が急騰しました。これに対して富山県の漁村の主婦たちが起こした抗議行動が全国へ波及した出来事と、その結果について述べた文として正しいものはどれですか。（2025年 埼玉県公立入試 類似）

- 米騒動が発生し、陸軍出身の寺内正毅内閣が退陣に追い込まれ、原敬を首相とする本格的な政党内閣が成立した。
- 日比谷焼打事件が発生し、日露戦争の講和条約の内容に不満を持つ民衆の暴動により、桂太郎内閣が総辞職した。
- 第1回メーデーが開催され、労働者の権利を求める運動が全国に広まった結果、日本で最初の社会主義政党が誕生した。
- 足尾銅山鉱毒事件をきっかけに農民の抗議運動が激化し、田中正造が明治天皇に直訴を行ったことで内閣が交代した。

問2 第一次世界大戦の終結後、惨禍を繰り返さないためにアメリカ大統領ウィルソンが提唱し、1920年に発足した世界初の国際平和機構の名称を選びなさい。（2025年 奈良公立入試 類似）

- 国際連盟
- 国際連合
- 北大西洋条約機構
- 安全保障理事会

問3 1914年から1919年にかけての日本の貿易収支は、それまでの赤字基調から大幅な黒字へと転じました。この「大戦景気」と呼ばれる好景気が発生した背景として、最も適切な説明はどれですか。（2023年 福岡県公立入試 類似）

- ヨーロッパ諸国が戦争に集中し、アジア市場への輸出が停滞したため、日本製品の輸出が急増したから。
- 日清戦争で得た賠償金をもとに官営八幡製鉄所が建設され、鉄鋼の輸入を完全に停止したから。
- 世界的な恐慌が発生したため、政府が金本位制を停止して円安を誘導し、輸出を促進したから。
- 地租改正によって農民の現金収入が増え、国内の工業製品に対する需要が爆発的に高まったから。

問4 吉野作造が提唱した「民本主義」に関する説明として、その背景や目的をふまえたものとして最も適切なものはどれですか。

（2019年 熊本県公立入試 類似）

- 天皇に主権があるとす大日本帝国憲法の規定と矛盾しない形で、民衆の意向を尊重する政治を求めた。
- 主権が国民にあることを明確にするため、天皇制の廃止と共和制の樹立を最終的な目的とした。
- 幸徳秋水らの社会主義運動に対抗するため、地主や資本家の利益を最優先する政治体制を構築しようとした。
- 武士による政治から天皇親政への復帰を目指し、議会政治そのものを否定する立場をとった。

問5 第一次世界大戦後の国際協力の機運の中で行われたワシントン会議において、海軍の軍備制限（主力艦の保有比率の制限）が合意された主な背景・目的として、最も適切な説明を選びなさい。（2025年 千葉公立入試 類似）

- 列強による軍拡競争が国家財政を圧迫しており、軍事費の削減と国際的な緊張緩和を図るため
- 敗戦国であるドイツやオーストリアに対し、多額の賠償金を請求して軍力を解体するため
- 日本が中国における利権を独占することを認め、東アジアの平和を維持するため
- 国際連盟の設立を阻止し、代わりにアメリカを中心とした新しい軍事同盟を結成するため

問6 1910年から1920年までの日本の貿易額の推移をたどると、1914年の第一次世界大戦勃発以降、それまでの輸入額が輸出額を上回る状態から、輸出額が輸入額を大幅に上回る状態へと変化しました。この貿易収支の状態を何と呼びますか。（2026年 沖縄公立入試 類似）

- 輸入超過
- 輸出超過
- 貿易摩擦
- 垂直分業

問7 大正時代、天皇に主権があるとす大日本帝国憲法の枠組みを維持しながらも、政治の目的を民衆の幸福におき、民衆の意向を反映させて政治を行うべきだとする思想が提唱されました。この思想の名称と、それを提唱した政治学者の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2023年 新潟県公立入試 類似）

- 吉野作造による民本主義
- 美濃部達吉による天皇機関説
- 犬養毅による五・一五事件の抗議
- 板垣退助による民撰議院設立の建白

問8 日中戦争が長期化する中、1940年（昭和15年）に近衛文麿内閣のもとで行われた政治的な動きとして正しいものを選んでください。（2025年 長野公立入試 類似）

- 国民の自由を制限し、既存の政党が解散して、戦争協力のための巨大組織である大政翼賛会に統合された。
- 25歳以上のすべての男性に選挙権を認める普通選挙法が制定された。
- 自由民権運動の流れを汲む自由党と進歩党が合併し、保守合同による自由民主党が誕生した。
- 内閣総理大臣を国民の直接投票で選ぶ制度が導入され、政党の力が強まった。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 米騒動が発生し、陸軍出身の寺内正毅内閣が退陣に追い込まれ、原敬を首相とする本格的な政党内閣が成立した。	シベリア出兵に備えた米の買い占めによって米価が暴騰し、富山県から始まった米騒動は全国的な暴動へと発展しました。この事態を收拾できなかった寺内正毅内閣が退陣し、立憲政友会の総裁であった原敬が首相に任命されたことで、閣僚の大部分を政黨員が占める「本格的な政党内閣」が誕生しました。これは大正デモクラシーが進展する重要な転換点となりました。
問2	答え 1 国際連盟	第一次世界大戦後の平和維持と国際協力の推進を目的として設立されました。スイスのジュネーブに本部が置かれ、人類史上初めての本格的な国際的な平和組織となりましたが、第二次世界大戦を防ぐことができず、戦後の国際連合設立へとつながりました。
問3	答え 1 ヨーロッパ諸国が戦争に集中し、アジア市場への輸出が停滞したため、日本製品の輸出が急増したから。	第一次世界大戦が始まると、それまでアジア市場に製品を輸出していたイギリスなどのヨーロッパ諸国が、自国の戦争を優先せざるを得なくなりました。その「空白」となったアジア市場へ、日本が綿織物などを大量に輸出したことが大きな要因です。また、連合国からの軍需品の注文や、世界的な船不足による造船業の活況も重なり、日本の貿易額と生産額は飛躍的に増大しました。
問4	答え 1 天皇に主権があるとする大日本帝国憲法の規定と矛盾しない形で、民衆の意向を尊重する政治を求めた。	当時の日本では「主権は天皇にある」と憲法で定められていたため、国民に主権があるとする「民主主義」という言葉をそのまま使うことは困難でした。そこで吉野作造は、主権の所在については触れず、政治の運用において「民衆の意向（民意）」に基づき、「民衆の幸福」を目的とすべきであるという理論を組み立て、現実的な政治改革を促しました。
問5	答え 1 列強による軍拡競争が国家財政を圧迫しており、軍事費の削減と国際的な緊張緩和を図るため	第一次世界大戦後、日米英などの列強は依然として主力艦の建造競争を続けていましたが、その莫大な費用は各国の財政にとって大きな負担となっていました。ワシントン会議では、主力艦の保有比率を米英5：日3：仏伊1.75と定めることで、各国の経済的負担を軽減し、同時に武力衝突のリスクを抑えることが狙いとされました。
問6	答え 2 輸出超過	輸出額が輸入額を上回る状態を「輸出超過」または「貿易黒字」と呼びます。明治時代以降の日本は、近代化のための機械や原料の輸入が多く、慢性的な「輸入超過（貿易赤字）」の状態にありましたが、第一次世界大戦による特需によって劇的な黒字へと転換しました。
問7	答え 1 吉野作造による民本主義	大正デモクラシーの理論的指導者であった吉野作造は、主権の所在を問う「民主主義」という言葉が大日本帝国憲法下の天皇主権と抵触することを避け、「民本主義」という言葉を用いました。これは政治の運用において民衆の利益を第一とし、民衆の意思に基づいた政治を求めるもので、普通選挙運動などの支えとなりました。
問8	答え 1 国民の自由を制限し、既存の政党が解散して、戦争協力のための巨大組織である大政翼賛会に統合された。	1930年代後半から戦時体制が強化される中、近衛文麿内閣は「新体制運動」を推進しました。これにより、立憲政友会や立憲民政党といった既存の政党は自ら解散し、挙国一致で戦争を支えるための官製組織である「大政翼賛会」に合流しました。これによって大正時代から続いていた政党政治の歴史は一時的に途絶えることとなりました。